

楽 典

教育学部 学校教育教員養成課程
(中等教育コース 音楽)前期日程

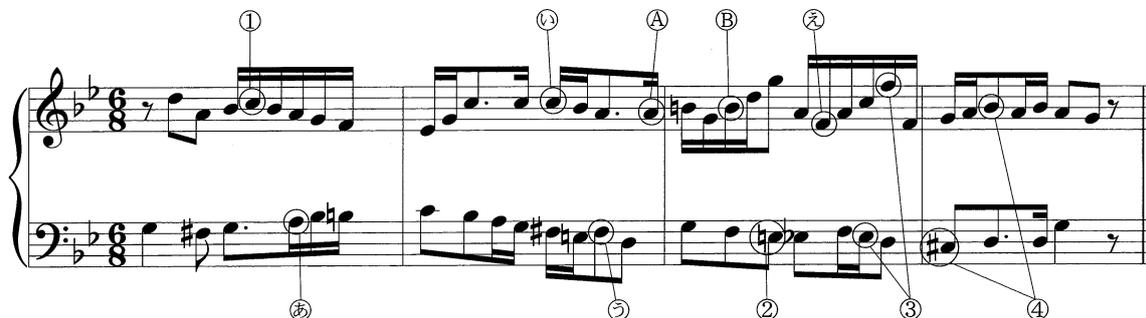
注 意 事 項

1. 「解答始め」の合図があるまでこの冊子は開かないこと。
2. この冊子は表紙を除いて1ページである。
3. 「解答始め」の合図があったら、まず、掲示又は板書してある問題冊子ページ数・解答用紙枚数・下書き用紙枚数が、自分に配付された数と合っているか確認し、もし数が合わない場合は手を高く挙げ申し出ること。次に、受験番号・氏名を必ず解答用紙の指定された箇所に記入してから、解答を始めること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。

注意 受験番号と氏名欄は解答用紙にあります。解答は解答用紙に記入すること。

楽典 問題用紙 (全1枚)

I. 次の楽譜を見て、下の1から5までの各設問に答えなさい。



1. 楽譜中の①, ②について指定された音を全音符で書きなさい。(高音部譜表または低音部譜表で)
 - (1) ①の音の短6度下の音
 - (2) ②の音の減3度上の音
2. 楽譜中の③, ④の音程を答えなさい。複音程の場合は単音程とみなすこと。
例：1オクターブ+長3度の場合は（長3度）と答えること。
3. 楽譜中の㊸, ㊹, ㊺, ㊻の音を基にして、指定された和音の基本形を全音符で書きなさい。
 - (1), (2)については調号を記入し、短調の場合は和声短音階に基づくこと。
 - (3), (4)については臨時記号を用いて書きなさい。(高音部譜表または低音部譜表で)
 - (1) ㊸の音を導音とする短調の下属調のVの和音
 - (2) ㊹の音を属音とする長調の平行調のVIの和音
 - (3) ㊺の音を第三音とする増三和音
 - (4) ㊻の音を根音とする短三和音
4. 楽譜中のA, Bの音を基にして、指定された種類の音階を、主音から主音まで1オクターブ、調号を用いず、臨時記号を用いて全音符で書きなさい。
 - (1) Aの音を旋律短音階下行形第VI音とする調の下属音を属音とする和声短音階下行形
 - (2) Bの音を音階の第II音とする旋律短音階上行形
5. 上の楽譜を短3度下の調に移調しなさい。(調号を用いて)

II. 次の①～⑥の楽語の意味に最も適する語句を、下の選択肢ア～シより1つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|----------|--------------|--------------|-------------|
| ① sempre | ② pastorale | ③ ritardando | ④ grandioso |
| ⑤ poco | ⑥ misterioso | | |

- | | | | |
|--------|--------|-----------|---------|
| ア 悲しげに | イ 常に | ウ 次第に遅く | エ 次第に速く |
| オ 決然と | カ 少し | キ 素朴に | ク 牧歌ふう |
| ケ 厳かに | コ 神秘的に | サ 堂々と・壮大に | シ 半分の声で |